

変えよう！杉並区政

杉並区議会議員 杉並わくわく会議代表

松尾 ゆり



わくわくレポート191号
2019.6.7.発行

連絡先：
杉並区下井草1-25-36
tel&fax：03-5930-3181

阿佐ヶ谷北口開発

情報公開と公聴会を求める

5月24日に行われた地区計画素案の説明会では、区の進め方に対する批判的な意見が相次ぎました。

(主な意見)

○説明会というが、決まったことを発表しているだけではないか。

○すぐ近所に住んでいるが、最近までこの計画を知らなかった。

○高い建物を建ててほしくない。

○緑の保全と病院建設はあいられない。

○いちど緑をこわして新しく植えるというが、それは屋敷林とは違う。

○にぎわいの創出というが、いま阿佐ヶ谷は十分にぎわっている。

○阿佐ヶ谷にとっていいことだと区の職員は本当に思っているのか。

そして、最後には「今日発言した人は全員反対だったということを確認しましょう」という発言があったくらい、区の進め方に納得いかない方が多数でした。

みなさんの意見を受けて、**松尾ゆり**は、6月4日の区議会本会議で「情報公開と公聴会を求める」ことを中心に区を追及しました。

けやき屋敷に「ツミ」がいた！

自然環境調査が追加されました

住民グループに寄せられた情報として「阿佐ヶ谷にタカが飛んできた」「そのタカは、ツミというタカだ」「けやき屋敷や神明宮で目撃したことがある」ということを聞きました。**松尾ゆり**は3月の区議会でもこの点を追及してきましたが、このたび区の調査でも「けやき屋敷でツミが飛んでいる」ことが確認され、すでに完了していた自然環境調査が追加、延長されました。

調査の結果次第では、ツミの保護が必要になる可能性もあります。

※ツミ：タカ科の鳥。東京都のレッドリストで絶滅危惧1A類（ごく近い将来における野生での絶滅の可能性が極めて高い）とされています。



意見募集の結果は

ほとんどが「反対」「疑問」の声でした

今年1月～2月に行われた「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり計画案」に対する意見募集の結果が公表されました。意見提出人数は81人。内容によって分けた項目数は150項目。そのうち「反対」「疑問」「慎重意見」が120項目と**8割を占めました**。中でも「けやき屋敷」の緑を守ってほしいという声は約50人から寄せられています。ご意見を出して下さった皆様、ありがとうございました（詳細は区ホームページに掲載されています）。

杉並区議会議員選挙結果のご報告

4月21日に行われた杉並区議会議員選挙の結果、**松尾ゆり**は3,828票をいただき48人中11位で当選することができました。

私への多数のご支持は、阿佐ヶ谷の開発、西荻窪の開発を止めたいという皆様の切実な思いであり、児童館の廃止や、あんさんぶる荻窪・科学館・公園の廃止など、区民に相談もなく破壊的な政策を強行する区政に対する批判のお声と受け止めています。

3期目の今期は、こうした区政を本当に転換するための力が求められていると思います。いっそうの責任を痛感しております。（公選法上、紙面ではお礼を申し上げることができません。どうかご容赦ください。）

- なんの理想もない計画。阿佐ヶ谷にずっと住んでいる人がたちのき、どこが理想か。
- 計画のデメリットを教えてほしい。
- 河北から弁天池にかけては地盤が弱い。防災拠点となる小学校を置いていいのか。
- 高い建物を建ててほしくない。
- 緑が一部しか残らない計画。緑の保全と病院建設はあいられない。
- いちど緑をこわして新しく植えるというが、屋敷林とは違う。
- にぎわいの創出というが、いま阿佐ヶ谷は十分にぎわっている。もともと公共施設をつくるはずだったのではないか。最初の話と違う。
- 阿佐ヶ谷にこんなに緑があるのは自慢。区民全体に意見公募すべきだ。
- 阿佐ヶ谷にとっていいことだと区の職員は本当に思っているのか。
- つい最近この計画を知った。けやき公園も知らない間になくなってしまった。一般の人に知らせて計画してほしい。
- 木を簡単に切ってはまずい。
- 小学校の移転も知られていない。
- とんでもない計画だ。やり直してほしい。

そのほかにも

「杉一小を移転せず、高層ビルのまちにしないでほしい」

「阿佐ヶ谷駅前に高層マンションは必要ない」

「杉一小を病院跡地に引っ込める必要はない。病院跡地は汚染の可能性が高く学校に適さない」